

評価項目	評価事項	配点	評価					審査のポイント
			A	B	C	D	E	
会社の業務経歴 10点	過去の同種または類似業務の実績	5	高度かつ豊富	/	普通	/	なし	・技術者の実績・専門分野への偏りはどうか。 ・技術社の数、会社体制から、本業務を受けられるかどうか。
	保有技術者の数等会社の体制	5	多い	/	普通	/	少ない	
技術職員の経験及び能力 30点	1)管理技術者 ①資格及び専門分野等の適切性	5	適切	/	/	/	不適切	・管理技術者、担当技術者が資格・経験・手持ち業務等から本業務を受けられる能力があるかないか。 ・管理技術者、担当技術者の専門分野のバランスはどうか。 ※技術者によっては、自分の意思が強く、応用がきかないケースがある。また、技術者からの提案等が少ないケースもある。
	②類似性の高い業務の経験 論文、表彰、取得特許等の状況	5	高度かつ豊富	/	普通	/	なし	
	③手持ち業務の件数	5	問題ない	/	やや多い	/	多すぎる	
	2)担当技術者 ①資格及び専門分野等の適切性	5	適切	/	/	/	不適切	
	②類似性の高い業務の経験 論文、表彰、取得特許等の状況	5	高度かつ豊富	/	普通	/	なし	
	③手持ち業務の件数	5	問題ない	/	やや多い	/	多すぎる	
業務実施方針及び手法 50点	提案の的確性、独創性、実現性	20	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている	・八千代町第6次総合計画改定方針「3. 計画策定の視点」における ①住民との協働、 ②わかりやすい計画、 ③地域資源の活用、 ④時代に即した計画、 ⑤進行管理と評価しやすい計画について、どのように考えているか。どのような策定の進め方にしているか。
	策定基本姿勢の妥当性	10	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている	
	策定手法の完成度	10	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている	
	文書の表現、構成力	5	優れている	やや優れている	普通	やや劣っている	劣っている	
	当町に対する熱意度	5	感じられる	/	普通	/	感じられない	
見積額 10点	提案書の内容に対し見積額	10	適切	/	普通	/	不適切	取りまとめ一覧を作成し、ヒアリング審査日に配布。

(注)

1)各評価項目について、A, B, C, D, Eの5段階評価を行う。

2)評価A, B, C, D, Eは、配点にそれぞれ1.0、0.8、0.6、0.3、0.0を乗じて、評価点を算出する。

例えば、配点10の項目の場合

評価A・・・10×1.0 =10点

評価B・・・10×0.8 =8.0点

評価C・・・10×0.6 =6.0点

評価D・・・10×0.3 =3.0点

評価E・・・10×0.0 =0点 となる

配点5の項目の場合

評価A・・・5×1.0 =5点

評価B・・・5×0.8 =4.0点

評価C・・・5×0.6 =3.0点

評価D・・・5×0.3 =1.5点

評価E・・・5×0.0 =0点 となる